

リフレッシュキャンプ2018 レポート

8/17(金)-19(日)福岡市今宿野外活動センターにてリフレッシュキャンプを開催致しました。

定員 20 名に対し 21 名の申込みを頂いておりましたが、体調不良や受験準備で直前に 2 名キャンセルとなり、19 名の子ども達と 10 名の里親さんが参加されました。

台風や高温警報にハラハラしておりましたが、3 日とも気温が 32-33℃くらい、天候も晴天で一安心。大きなケガもなく無事に終了致しました。

私達こぶろの合言葉は、『ゆるやか、おだやか、そのまんま。enjoy こぶろ！』

3 日間、この合言葉が形になったと感じる、本当に遊びのエネルギーに満ちたキャンプになりました♪ ある 5 歳の子は、寝る準備をしながら「やりたい遊びがいっぱいあってね、お昼寝ガマンしたの。楽しくて。まだいっぱいあるけど、眠たい...」と、うつらうつらしながら話してくれました。



指とまボードにはその日にできる遊びと時間が書かれ、説明を受けた後、自分のやりたい遊びを選びます。

もちろん載ってないことも OK！3 日間ほぼ虫取り三昧の子もいました(笑)

川遊び、竹水鉄砲作り、カブト虫捕獲、アーティストグループ”ヘンリー&マシュー”さん達とのブラックボックス作り、カメラに夢中になる子(子ども用に貸し出し)、ホットサンド作りにスイカ割り、カレー作り...名もなき遊びもいろいろ！



夜は子どもたちの熱い要望にお応えして、1日目は肝試し。

あちこちで悲鳴が上がり、お化け役を追いかける子、怖くて泣きだす子など、賑やかな夜になりました。2日目は恒例のドラムサークルで”ぶらぶら(野外センターに現れる妖怪? 写真右上)”を呼び出します。今年はユースがぶらぶらとその仲間達に扮し、場を盛り上げてくれました!!



最終日のオモイデプログラムでは、子ども達が撮った写真からオモイデ大賞が選ばれ、表彰式もあります。オモイデ写真隊認定カメラマンに選ばれ、嬉しそうな子ども達♪
その子のお父さんは、帰ったら中古のカメラをプレゼントすると言っていました。



オモイデ写真隊は、2日間子どもたちと遊びながら、生き生きと遊ぶ子どもたちの素敵な写真をとってくれます。毎年1000枚近い写真から選りすぐり、徹夜でムービーに仕上げます。今年も素敵な表情いっぱいのオモイデムービーを全員で鑑賞し、感動で涙ぐむサポーターもいました。その後は、家族写真を撮り、家族ごとにオモイデ新聞を作成してキャンプ終了・・・。

帰り際、ある里親さんから「子どもって、朝7時から夜8時まで遊び続けられるんですね！そういうこと、思い出しました。私じゃ付き合えないけど、サポーターさんが見守ってくれて安心で。久しぶりに気持ちよく昼寝もしました。」と嬉しい感想もいただきました。

ユースと遊びプロジェクト

今年はユースも新メンバー2名が加わり、5名に増えました。ユースとサポーターが小さなチームのような程よい一体感が生まれているのを感じました。

最初の夜はサポーター数人と輪になって夜食のカップラーメンを啜りつつ、そこそこで話に花を咲かせ、2日目のたこ焼きは役割分担もバッチリ、お店並みの仕上がりで長蛇の列！子ども達はコーンにのったカラフルたこ焼きに大興奮でした♪

最終日のユースグループの振り返りでも、新メンバーの子が自分の行きたい所に「みんなで行きたい!」と話すなど、『ゆぶろ(ユースと遊びプロジェクト)』を居場所と感じ始めているのかな...、などと嬉しく思いながら終了しました。



(子どもの表情の代わりに、サポーターの笑顔で雰囲気をお伝えできれば、と思います)

とても長いご報告となってしまいましたが、来年を楽しみにしている子ども達や、穏やかな繋がりができ始めているユースの子達と、今後も『こぷろ』『ゆぶろ』の活動を大切に育てていきたいと思っています。

大切な第一歩が、皆さまの温かいご支援で無事踏み出せましたこと、厚く御礼申し上げます。

★なお、オモイデ関連作業場を(ほぼ徹夜で行います...)『福岡移住計画』様が無償で提供して下さいました。また、オモイデプログラムで使用するカメラやプリンター等は、キヤノン様よりご提供いただきました。心より御礼申し上げます。

こぷろ
子どもと遊びプロジェクト

✉ : office@ko-pro.org